



今回のお悩み

「そろそろ子どもにスマホを持たせてもいいかな？」
って思うけど…そのまま渡すのは不安。
心配を減らすためにはどうしたらいいの？

お答えします！

成長に合わせて、子どもの考えを聞きながら
「ルールづくり」と「フィルタリング設定」をしましょう！



● スマホを持たせる前に親子で話し合うことが大切

子どもに専用のスマホを持たせるなら、親子で使い方について話し合しましょう。なぜなら、ネットは子ども向けにはできていないからです。例えば、ゲームに高額な課金をしてしまった場合、「子どもだから」と許されることはありません。長時間利用で学習面や健康面に影響を及ぼすこともあります。マイナス面ばかりに注目したくはないですが、車に乗るときはシートベルトを着用するように、もしもの場合を想定して安全対策をしておくことが大切です。

● 親子でスマホルールを一緒に考える

まず、子どもにスマホで何をしたいかを問いかけてみましょう。ゲームで遊びたい、動画を見たい、SNSで友だちと交流したいなど、色々な目的があると思います。その際に、考えられるリスクも挙げてもらいながらルールを策定します。親からの押し付けではなく、話し合いでルールを決めておくと、お子さんも納得してルールを守ろうと思えます。

また、「スマホのパスコードを変えない」ように約束するのもおすすめです。もし重大なトラブルを抱えても、親がスマホを確認することで早めに対応できます。

● スマホルールをフィルタリングで設定する

親子で考えたルールを守るために、フィルタリングの力を借ります。フィルタリングを設定しておけば、約束した時間を過ぎてしまう事態を防げます。フィルタリングは、通信会社の提供する「あんしんフィルター」や、スマホのOSに備えられている「スクリーンタイム」や「ファミリーリンク」があります。どのフィルタリングでもかまいません。利用時間や時間帯、利用できるアプリ、課金やインストールの許可、位置情報など、見守りに有効な機能が用意されているので、ぜひ活用してください。

子どもは成長とともに、ネットを上手に使いこなせるようになります。学年が上がるときなどにルールを見直し、少しずつ自主性に任せていきましょう。

アドバイスしてくれた人

ITジャーナリスト/スマホ安全アドバイザー

鈴木 朋子 さん

ITジャーナリストとして、身近なITサービス全般に関する記事を執筆している。安全なIT活用をサポートするスマホ安全アドバイザーとしての記事執筆や講演、企業のSNS活用を支援するSNSコンサルタントも行う。

著書は「親が知らない子どものスマホ」(日経BP)、「親子で学ぶスマホとネットを安心に使う本」(技術評論社)など。



ルールづくりのポイント

香川県教育委員会

親子でルールを話し合うことで、トラブルを予防することができます。成長に合わせて、子どもの考えを聞きながら定期的に見直ししましょう。子どもたちが正しく安全にネットを使っていけるように、よりよいルールづくりをしていきましょう。

ルールづくり5つのポイント

1 子どもと一緒にルールをつくる

2 子どもの成長段階にあったルールにする

3 守れなかったときにどうするかも決める
(守れたときにほめることも忘れずに！)

4 子どもの成長等に合わせて定期的に見直し

5 困ったときには、必ず保護者に相談する



ルールづくりのポイントを5点お伝えしましたが、ネットトラブルを予防するには、普段の子どもとのコミュニケーションが大切です。そうすることで、小さなことでも相談しやすくなります。

子どものネット利用に興味をもち、時々話をしながら子どものネット利用を見守っていきましょう。